

山野草の楽園だより

第2号

啓蟄が過ぎ春が来た！ 次第にあたたかくなって花たちも待ちきれず顔を出す。

今はミスミソウがきれいです。斜面一面に咲き誇っています。
福寿草も見頃です。ハッカクレンがもう芽を出し始めました。
ミズバショウも芽だし始めてます。

発行 錢宝山野草の会
〒696-0401
島根県邑智郡邑南町布施321
発行 令和5年3月18日

ミスミソウがきれいに咲いてます



ミスミソウの花言葉は「はにかみ屋」。

英語の花言葉は「信頼、自信」。

ミスミソウは1月5日、1月11日、2月28日の誕生花だそうです。

属名の学名「Hepatica (ヒパティカ)」は、ラテン語の「hepaticus (肝臓)」が語源となり、3裂した葉の形がそれに似ていることに由来します。

和名の「三角草 (ミスミソウ)」は、三角形の葉にちなみます。

また、早春に雪を割るようにして花を咲かせることから「雪割草 (ユキワリソウ)」の別名もあります。英語では学名のまま「Hepatica (ヒパティカ)」と呼ばれます。また、「Liverleaf (肝臓の葉)」とも呼ばれています。

クマガイソウを植
え増ししてみまし
た！

◎クマガイソウ◎

昨年の9月頃に取り寄せたクマガイソウの苗根10本植えました。

場所は現在のクマガイソウがある付近にです。軟らかい土の方に伸び易いということで、その周辺をショベルで他のクマガイソウを痛めないように気をつけながら、掘り起こし植え付けます。

後は腐葉土でしっかり覆いこの春を待ちました。

3月初旬に恐る恐る不安感に襲われながら覗いて見ると、なんと10本中9本がしっかり芽を覗かせてくれていました。

やれやれー安心です。これからの成長が楽しみです。



クマガイソウ
植え増しの芽です

青い芽がひょっこりと覗いているのが分かります。

3・4月の開花予定

